

令和元年度 第1回 伊勢市障害者施策推進協議会 議事録

開催日時 令和元年8月29日(木)午後7時00分～
開催場所 伊勢市役所 東館5-3会議室
出席委員 宮崎 吉博 委員、大杉 成喜 委員、市川 知律 委員、杉田 宏 委員、
齋藤 茂 委員、倉野 直紀 委員、小林 えり子 委員、嶋垣 智之 委員、
鈴木 弘之 委員、三宅 浩 委員、溝井 力 委員、金子 直由 委員、
中村 和美 委員、倉世古 和人 委員、櫻井 久子 委員、三浦 徹 委員、
中川 肇 委員、山吉 秀樹 委員、米澤 尚之 委員、吉川 秀明 委員、
藤田 典子 委員
事務局 障がい福祉課長、副参事、主幹、係長、職員1名
こども発達支援室長、学校教育課副参事
傍聴者 5名

1 委嘱状交付

障がい福祉課長より各委員へ交付。

2 あいさつ

親亡き後の障がいのある人に対する支援について、保護者が不安を抱いているという話しをよく耳にする。施策が絵にかいた餅にならないよう、委員のみなさまと協力して頑張っていきたい。

3 伊勢市障害者施策推進協議会会長・副会長の選出について

(会長)宮崎 吉博 委員 (副会長)市川 知律 委員 に決定。

4 伊勢市障害者施策推進協議会について

●事務局より、伊勢市障害者施策推進協議会の体制及び所掌事務について説明

5 第5期障害福祉計画・障害者計画の進捗状況について

●事務局より、第5期障害福祉計画・障害者計画の平成30年度実績について説明

【各委員の主な意見】

○「みえる輪ネット」のメンバーに障がい当事者の保護者は入っているか

⇒医療的ケアを必要とするお子様の保護者もメンバーに入っている。

○就労定着支援の実施1年後の定着率は把握できるのか

⇒把握できる。就労定着支援は平成30年度から開始された障害福祉サービスであるため、実績の集計は令和元年度から実施していくこととなる。

その後、協議会等意見について、事務局案のまま特段の修正なく、全会一致で承認。

6 部会報告

- 自立支援部会、手話言語等コミュニケーション部会の各部会長より報告を行う。

(自立支援部会)

【報告要旨】

- 地域生活支援拠点チーム、人材確保・養成チーム及び就労支援チームの取組みの進捗状況について

(手話言語等コミュニケーション部会)

【報告要旨】

- 手話通訳派遣事業及び手話言語条例にかかる取組みの進捗状況について

7 障がい者虐待対応報告

- 事務局より、平成 30 年度障がい者虐待対応件数及び令和元年度障がい者虐待防止啓発活動等計画の報告を行う

8 障がい者差別に関する相談件数報告

- 事務局より、平成 30 年度障がい者差別に関する相談件数の報告を行う

【各委員の主な意見】

- 障がい者制度が充実するにつれ、制度を利用できる人とそうでない人との障がい者間格差が広がっているように感じる部分もあるが、そのようなことがないようにこれからの施策を考えていきたい

9 平成 31 年度優先調達方針について

- 事務局より、優先調達の平成 30 年度実績及び平成 31 年度調達方針の報告を行う

10 その他

(事務局より)

- 第 2 期障害者計画、第 6 期障害福祉計画・第 2 期障害児福祉計画の策定について

令和 3 年度以降は新たな計画の策定が求められる。本会議に意見を求めることもあるが、その際は協力願いたい。

- 共生社会ホストタウンについて

伊勢市は、令和元年 6 月 28 日にラオス人民民主共和国を相手とする「ホストタウン」に登録された。東京 2020 オリンピック・パラリンピックに向けて国が進めるホストタウン事業の中でも、パラリンピアンとの交流をきっかけに共生社会実現に向けた取組みを推進する「共生社会ホストタウン」への登録を目指しているため、各委員はご承知置き願いたい。

- 全国手話言語市区長会手話劇祭の開催について

令和元年 12 月 1 日、全国手話言語市区長会手話劇祭をシンフォニアテクノロジー響ホール伊勢（伊勢市観光文化会館）で開催する。手話の文化的な理解や手話の魅力を知ってもらうためのイベントであるため、各委員の所属でも周知をお願いしたい。